

広報

令和6年(2024年)

たなぐら

4 APRIL
月号
No.784

残さず
食べたよ!

特集 「食べること」を考える

◎春らんまん たなぐらの春

給食を食べる棚倉保育園の皆さん

「食べることを考える」

県産食材を活用した給食を食べる
近津幼稚園のみなさん



「食べることを考える」は、生きる基本となる営みです。現在をいきいきと生き、生涯にわたって心も身体も健康で、よりよい活力ある人生を送るために、「食べることを考える」を少し考えてみましょう。

「食」への理解の重要性

飽食の時代を迎えた現在、私たちは食べたかったものを自由に選んで食べられる環境にあります。一方で、子どもから大人まで「食」への正しい知識を持たないと、好きなものばかり食べて栄養バランスが偏ってしまったり、欠食や過食が続いてしまったりと、健康を害する危険性があります。実際に偏った食事が要因とされる生活習慣病になる方は、増加傾向にあります。生活習慣病は自覚症状がなく、知らない間に病気を引き起こし、重い病気に進行してしまう可能性があります。生活習慣病を予防するためにも、日々の「食」に関する理解や関心を深め、心身ともに健康を維持することが重要です。

普段の食事を 見直してみよう

誰かと一緒に食事をすると「共食」に対して、ひとりりで食べる「孤食」など、次のような「こ食」がみられるようになりました。

「こ食」とは？

- 孤食…一人で食べる
- 個食…家族がバラバラなものを食べる
- 固食…好きなものだけ食べる
- 小食…少量しか食べない
- 粉食…粉もの中心の食事を摂る
- 濃食…味つけの濃いものや加工食品中心になる

これらの「こ食」は

ライフスタイルの多様化が一因といわれていますが、社会性が育たない、咀嚼力が低下するなどの原因となります。皆さんの食事は「こ食」になっていませんか？

食育に取り組みましょう

食に対する考え方を見直していくためには、食育が大切です。食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食育に取り組むことで、食を選択する力を養い、健康寿命の延伸につなげることができ

毎月19日は「食育の日」です。「食育の日」をきっかけに、家庭や地域で食育に取り組む、食育の輪を広げましょう。



普段の食事に取り入れましょう

簡単なことから少しずつ食への理解を深めてみませんか。今回は、12の食育の取り組みをご紹介します。

<p>6 手を洗おう</p> <p>手を洗おう</p> <p>食品の安全性等についての基礎的な知識をもち、自ら判断し、行動する力を養いましょう。</p>	<p>5 よくかんで食べよう</p> <p>よくかんで食べよう</p> <p>口腔機能が十分に発達し維持されることが重要ですので、よくかんでおいしく安全に食べましょう。</p>	<p>4 太りすぎないやせすぎない</p> <p>太りすぎないやせすぎない</p> <p>適正体重の維持に努めて、生活習慣病を予防しましょう。</p>	<p>3 バランスよく食べよう</p> <p>バランスよく食べよう</p> <p>主食・主菜・副菜を組み合わせた食事で、バランスの良い食生活につなげましょう。また、減塩や野菜・果物摂取にも努めましょう。</p>	<p>2 朝ごはんを食べよう</p> <p>朝ごはんを食べよう</p> <p>朝食を食べて生活リズムを整え、健康的な生活習慣につなげましょう。</p>	<p>1 みんなで楽しく食べよう</p> <p>みんなで楽しく食べよう</p> <p>家族や仲間と、会話をしながら食事をすることで、心も身体も元気にしましょう。</p>
<p>12 食育を推進しよう</p> <p>食育を推進しよう</p> <p>生涯にわたって心も身体も健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の取り組みを推進しましょう。</p>	<p>11 和食文化を伝えよう</p> <p>和食文化を伝えよう</p> <p>地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切にして、次の世代への継承を図りましょう。</p>	<p>10 食・農の体験をしよう</p> <p>食・農の体験をしよう</p> <p>農林漁業を体験して、食や農林水産業への理解を深めましょう。</p>	<p>9 産地を応援しよう</p> <p>産地を応援しよう</p> <p>地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することで、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につなげましょう。</p>	<p>8 食べ残しをなくそう</p> <p>食べ残しをなくそう</p> <p>SDGsの目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品を購入したり、食品ロスの削減を進めましょう。</p>	<p>7 災害にそなえよう</p> <p>災害にそなえよう</p> <p>いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。</p>

出典：「食育ピクトグラム」（農林水産省）(https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/pictgram/) を加工して作成

町でも食育活動を実施しています

木綿豆腐作り体験

国語の授業で「すがたをかえる大豆」の話を読み、手を加えて美味しく食べる工夫などを学んだ近津小学校の3年生が、豆腐作りに挑戦しました。

豆腐作りは豆乳に水を加え鍋で温め、80度になったら水で薄めたにがりを加えます。水やにがりの分量を間違えると豆腐が固まらないこともあります。

子どもたちは体験を通して、手作りの美味しさや調理の大変さを学び、食への理解を深めました。

いただきます！ふくしま産

学校給食では、100%棚倉町産の米を使用しています。その他にも棚倉町の野菜や県産食材を活用し、地産地消に取り組んでいます。

また、「ふくしま旬の食材等活用推進事業」を活用し、県産の食材を多く使用した給食を提供しています。

町ホームページで

県産食材を活用した「ふくしまもり（森）もりメニュー」



■お問い合わせ
 住民課 医療年金係 ☎33-2116
 (お手続きは③窓口まで)

医療費のお知らせ(医療費通知)がハガキから封書へ変更になります

ご自身やご家族の、医療費や健康に対する認識を持っていただくことを目的に、国民健康保険にかかる「医療費のお知らせ」を世帯主の方に送付しています。

「医療費のお知らせ」は、これまで2カ月毎に送付していましたが、ハガキから封書への変更に伴い、令和6年1月診療分から年2回の送付に変わります。お手元に届きましたら内容をご確認ください。

○発送時期

次の表のとおり対象診療月分を取りまとめ、発送時期に世帯主宛に被保険者分を郵送します。対象期間に受診していない世帯には、送付されません。

対象の診療月	発送時期
1月～10月	翌年1月中旬
11月～12月	翌年3月上旬



○記載内容

「受診者氏名」「医療機関等の名称」「受診年月」「入院通院等の区分」「日数(回数)」「医療費の額(総額)」「一部負担金額(自己負担額)」を記載しています。

【記載内容例】						
診療を受けた明細						
受診者氏名	医療機関等の名称	受診年月	入通区分	日数(回数)	①医療費の額 円	②一部負担金額 円
国保 太郎	〇〇町国民健康保険〇〇診療所	0611	医科外来	1	51030	503
国保 太郎	〇〇〇〇薬局〇〇店	0611	調剤	1	51930	593
国保 太郎	〇〇町国民健康保険〇〇診療所	0612	医科外来	1	21000	200
国保 太郎	〇〇〇〇薬局〇〇店	0612	調剤	1	41920	492
合計				4	17880	1788

※医療費のお知らせは、医療機関等の受診状況をご確認いただくために作成しており、手続きや支払いを要するものではありません。

※確定申告で医療費控除を受ける際の「医療費控除の明細書」として使用することができます。

※医療機関からの請求が遅れるなどの理由により、一部記載に含まれていない場合があります。医療機関からの領収書をご確認ください。

国保からのお願い



就職などで国保から職場の健康保険に切り替わった方は、これまで使用していた国保の被保険者証は使用できません。

新しい健康保険証ができる前に医療機関等を利用する場合は、お勤めの事業所で「健康保険被保険者資格証明書」を発行してもらい、診察を受けるようにしてください。

春らんまん たなぐらの春

暖かな春の陽気に誘われて、たなぐらの春を探しにでかけませんか

たなぐらsakuraマルシェ

今年も棚倉城跡を会場に「たなぐらsakuraマルシェ」が開催されます。

日時 4月13日(土) 午前10時～午後4時(開場:午前9時45分～)

会場 棚倉城跡

主な催し 棚倉町内のお店による飲食・物販ブース、体験コーナー
 スタンプラリー、eスポーツ、VR体験、ドローン体験および
 バギー体験ほか

その他 4月2日(火)～20日(土)に城跡お堀周辺の桜のライトアップを行います。

■お問い合わせ たなぐら商工業魅力発信実行委員会(棚倉町商工会内) ☎33-3161



散歩しながら桜巡りをするのも楽しいね♪



春の花めぐり

町内では、春の訪れを告げる花が咲き誇ります。

●しゃくなげ



山本不動尊参道周辺

●水仙



赤館公園内

●つつじ



城跡公園内

桜ドライブスタンプラリー

町観光協会では、町内の桜の名所を巡るドライブスタンプラリーを実施しています。

開催期間 4月1日(月)～15日(月)

内容 棚倉城跡、花園しだれ桜、赤館公園の3カ所を巡り、スマートフォンでスタンプを3つ集めると、賞品が当たる抽選に応募できます。

主催 棚倉町観光協会

協力 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)



◀スタンプラリーの詳細はこちらから

■お問い合わせ
 棚倉町観光協会 ☎33-7886

色鮮やかできれいだな♪



特別会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	12億2,003万1千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,106万6千円
介護保険特別会計	15億4,908万2千円
霊園整備事業特別会計	72万7千円

公営企業会計

令和6年度より簡易水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業は、地方公営企業法の会計基準を適用し、特別会計から公営企業会計へ移行しました。

区分	予算額	
	収入	3億6,567万7千円
支出	3億4,536万6千円	
収入	1億4,695万1千円	
支出	2億8,663万5千円	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億3,968万4千円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額1,073万5千円、過年度分損益勘定留保資金1億1,394万9千円および建設改良積立金1,500万円で補てんするものとします。

区分	予算額	
	収入	5,040万1千円
支出	4,515万9千円	
収入	1,029万円	
支出	1,911万9千円	

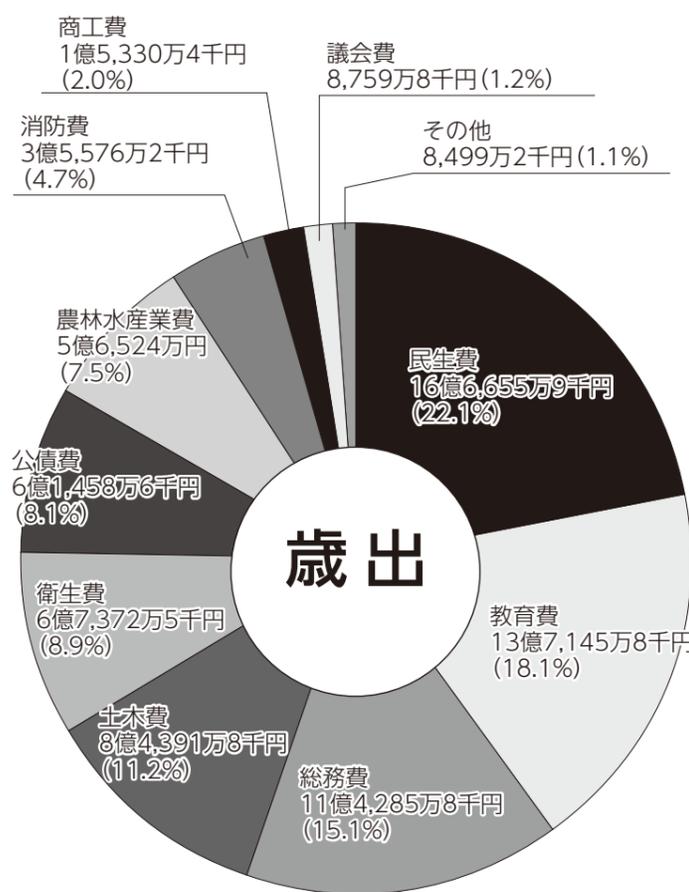
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額882万9千円は、引継金74万3千円、当年度分損益勘定留保資金448万5千円、利益剰余金処分額360万1千円で補てんするものとします。

区分	予算額	
	収入	3億4,012万6千円
支出	3億3,818万8千円	
収入	1億7,446万円	
支出	2億4,446万8千円	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,000万8千円は、引継金1,149万4千円、当年度分損益勘定留保資金5,851万4千円で補てんするものとします。

一般会計75億 6,000万円

(対前年度比5億7,700万円の増)



予算概要-歳出

民生費は、児童手当費や放課後子どもプラン事業の増額等により、対前年度比3.4%の増額となりました。

教育費は、文化センター大規模改修事業や送迎バス運行事業の増額等により、対前年度比4.1%の増額となりました。

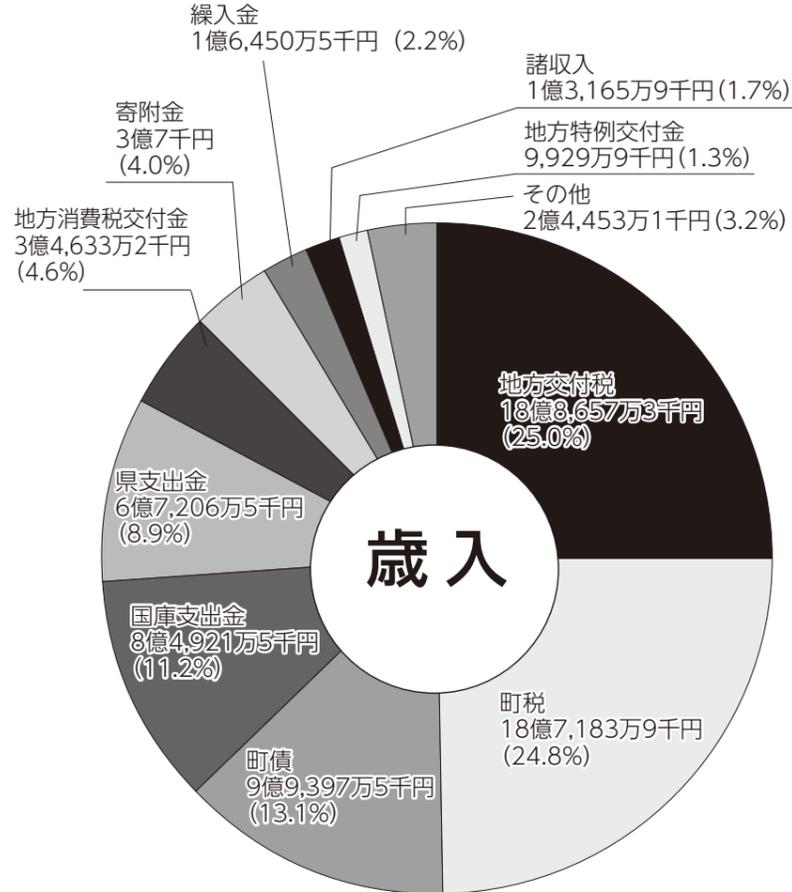
総務費は、DX推進事業の増額等により、対前年度比31.8%の増額となりました。

土木費は、街なみ環境整備事業の増額等により、対前年度比24.3%の増額となりました。

衛生費は、保健福祉センター冷暖房設備更新工事等の増額等により、対前年度比21.5%の増額となりました。

公債費は、前年度に実施した繰上償還等により、対前年度比20.1%の減額となりました。

農林水産業費は、農業施設維持管理費の増額等により、対前年度比1.5%の増額となりました。



予算概要-歳入

地方交付税については、国が示した推計に基づく普通交付税の増額等により、対前年度比0.3%の増額を見込んでいます。

町税については、定額減税による町民税（個人）の減および固定資産税（家屋）の減等により、5.4%の減額を見込んでいます。

町債については、文化センター大規模改修事業や、街なみ環境整備事業等により、対前年度比61.3%の増額を見込んでいます。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充当される経費の見込み

歳入 地方消費税交付金（社会保障財源化分）2億276万2千円

歳出 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 16億8,240万円

※社会保障4経費とは、年金、医療、介護、子育てを指します。

令和6年度 当初予算

令和6年度予算編成にあたって

令和6年度は、第6次棚倉町振興計画の「住民が主役のまち」「安心して優しいまち」「誇りと愛着のもてるまち」の基本理念のもと、持続可能な財政構造の確立に努めながら、産業の振興と活性化、子ども子育ての支援およびインフラの整備など、これからのまちづくりと当面する課題に対応するための予算編成としました。

本町においては、第6次振興計画や、まち・ひと・しごと創生総合戦略を継続的に進め、「人を・心を・時をつなぐ たなぐらまち」を目指して、各種施策に積極的に取り組んでまいります。

引き続き厳しい財政状況ではありますが、町民の皆様には、一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



棚倉町長 湯座 一平

第6次棚倉町振興計画の政策別

人を・心を・時をつなぐ たなぐらまち

1 はぐくむ 【子育て・教育・文化】

民 高校生等生活応援給付金
2,227万円

高校生への就学支援として年額6万円の生活応援給付金を給付します。

衛 出産・子育て応援事業
696万2千円

妊娠届出時から継続的に相談に応じる伴走型相談支援と妊娠届出および出生届出後にそれぞれ5万円の経済的支援を行います。

衛 妊産婦医療費助成事業
282万9千円

安心して出産・子育てができるよう、妊産婦の医療費自己負担分の助成を行います。

教 文化センター大規模改修事業
5億798万9千円

施設の老朽化が著しい文化センターの長寿命化と、施設の利便性の向上を図ります。

教 幼稚園送迎バス・スクールバス運行事業
6,775万3千円

幼稚園バス2台を更新し、児童・園児の通学・通園を支援します。

2 あんしん 【防災・環境・生活】

土 住宅維持管理費
2,311万5千円

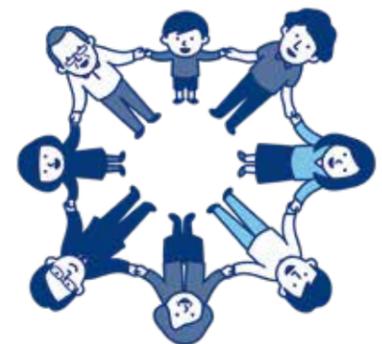
町営住宅長寿命化計画に基づき、国の交付金を活用して既存町営住宅の修繕に取り組み、安全で安心して暮らせる町営住宅を整備します。

消 消防施設整備事業
6,675万6千円

消防屯所の改修や小型ポンプ積載車の更新、耐震性地下式防火水槽の整備等を行います。

消 防災対策事業
1,361万4千円

県総合情報通信ネットワーク更新工事のほか、災害発生時等に地域防災力の要となる自主防災組織結成を引き続き推進します。



3 すこやか 【保健・福祉・医療】

民 介護予防・地域支え合い事業
685万1千円

ひとり暮らしの高齢者等を対象に、配食サービスや軽度生活援助等を行います。

民 自立支援給付障害福祉サービス等事業
2億3,146万6千円

障がいがある方に対し、必要な障がい福祉サービスの給付と支援を行います。

衛 子育て世代包括支援センター事業
136万8千円

妊娠や出産、子育てに関する相談・助言・情報提供を行い、切れ目のない支援を行います。

衛 健康増進事業
929万2千円

特定年齢の方へのがん検診無料クーポン券の交付や健幸アンバサダーを活用した健康情報の啓発、各種検診の受診率向上に努め、健康寿命の延伸に向けた取り組みを行います。

令和6年度の主な事業

～ほっとするわたしのふるさと～

4 いきいき 【産業・観光】

農 水田営農対策事業
2,287万1千円

飼料用米や加工用米等の生産に対して助成を行います。

農 多面的機能支払事業、中山間地域等直接支払事業
6,816万5千円

水路や農道等を維持管理するための地域共同作業を支援します。

農 ふくしま森林再生事業
2億6,250万円

森林の整備および森林が持つ公益的機能を維持向上させながら、本町の森林再生を図ります。

商 きぎょうフォローアップ事業
455万8千円

町内に起業・創業する際の支援や地元事業者の事業承継を支援します。

商 わくわくイベント事業
850万円

町内周遊のスタンプラリー等により、産業の活性化や観光誘客を図ります。

土 街なみ環境整備事業
2億5,000万円

棚倉町歴史的風致維持向上計画に基づき、景観に配慮した道路等の整備を行います。

5 むすぶ 【道路・交通・情報】

総 地域交通対策事業
2,894万8千円

タクシー利用料金の一部助成や路線バス運行対策を行い、高齢者等の移動手段の確保を図ります。

総 DX推進事業
1億4,775万2千円

棚倉町DX推進基本方針に基づいて、地図情報の公開や業務全体のデジタル化を推進します。

土 社会資本整備総合交付金事業
9,700万円

町道の改良・補修を行い、地域の道路網の安全性や利便性の向上を図ります。

土 道路メンテナンス補助事業
5,300万円

安全確保のため、長寿命化修繕計画に基づいて橋梁の修繕等を実施します。

6 きづく 【協働・行財政】

総 ふるさと納税推進事業
1億7,805万3千円

ふるさと納税で寄附をいただいた方々への返礼品の送付等を行います。

総 広報・刊行物発行事業
661万3千円

分かりやすい充実した広報紙の発行とホームページや防災行政無線、フェイスブックなどのSNSによる情報発信を行います。

衛 東白衛生組合負担金
3億692万6千円

東白衛生組合に、廃棄物およびし尿処理業務のための負担金を納付します。



総…総務費	民…民生費
衛…衛生費	農…農林水産業費
商…商工費	土…土木費
消…消防費	教…教育費

令和6年度シニア体力づくり教室を開催します

コース	期 間	班 (定員)	時 間
いきいきコース (初級)	令和6年4月23日(火)から 令和7年3月までの期間で全40回	1班(25名)	午前10時～10時45分
		2班(25名)	午前11時5分～11時50分
体力向上コース (中級)	令和6年4月26日(金)から 令和7年3月までの期間で全40回	1班(25名)	午前10時～10時45分
		2班(25名)	午前11時5分～11時50分

対 象 者 65歳以上で継続的に参加できる方

参 加 費 無料

会 場 保健福祉センター (会場が変更になる場合もあります)

内 容 ストレッチ、筋力アップ運動、リズム体操など

持 ち 物 運動靴、運動できる服装、飲み物

申込方法 4月3日(水)～4月10日(水)までに、ご希望のコースと班をお選びいただき、電話または保健福祉センター窓口でお申し込みください。

なお、定員の都合上ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。



たなちゃん体操サポーター養成講座を実施しました！

たなちゃん体操サポーターとは、地域サロンをはじめ各種介護予防事業で「脳の活性化」や「たなちゃん体操」を実施し、皆さんの健康状態の維持向上を目的として活躍しているボランティアです。

自宅学習も含め数十時間にも及ぶ研修や試験を積み重ね、今回「第4期生たなちゃん体操サポーター」が誕生しました。これまでに誕生した、たなちゃん体操サポーターは、51名となりました。

今後は1～3期生と一緒に、各種介護予防事業で活躍していただきます。

町内22カ所で地域サロンが開催されていますので、たなちゃん体操サポーターと一緒に、体操を通して脳と体を活性化させましょう。



～献血バスが来町します～

実施日	実施時間	実施場所
4月9日(火)	午前8時～10時	藤田建設工業(株)
	午前11時～正午	(株)テクニカルタテノ
	午後1時30分～3時	棚倉警察署
	午後3時45分～4時30分	寿 恵 園



皆さまのご協力をお願いします！

■お問い合わせ・お申し込み
保健福祉センター
☎33-7801 FAX33-7820
(健康福祉課 健康づくり係・高齢者係)



▲棚倉町スマート申請システムはこちらから



高齢者肺炎球菌の対象者が変わります！

高齢者肺炎球菌ワクチンの助成対象者は、

**65歳の誕生日から
66歳の誕生日の前日までの方**

となります。

対象の方には通知をお送りしますので、接種をご希望される方は余裕を持った接種をお願いします。

65歳の誕生日を迎えないと接種はできませんのでご注意ください。



麻しん風しんワクチンを接種しましょう

麻しん(はしか)、風しんは、強い感染力を持つため、感染予防にはワクチン接種が有効です。

十分な免疫をつけるためには2回の接種が必要ですので、接種対象期間に必ず予防接種を受けましょう。

接種対象・回数

・MR(麻しん風しん)ワクチン1期
…1歳～2歳に至るまでに1回接種

・MR(麻しん風しん)ワクチン2期
…小学校就学前に1回接種

※MRワクチン2期については、対象となる方に通知をお送りします。



平成9年度～平成19年度生まれの方へ

子宮頸がんワクチンを無料で受けられる機会は今年度で終了となります！

子宮頸がんはHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が原因とされています。子宮頸がんの予防には、ワクチン接種を受け、HPV感染を防ぐことが有効です。

下記の対象者へ接種を行っていますので、ご家族やかかりつけ医と相談し、有効性や副反応等をご理解した上で接種をご検討ください。

○キャッチアップ接種

対 象 者 平成9年度～平成19年度生まれ(令和6年度に17歳～27歳になる方)の女性

接種回数 3回(1、2回目が接種済みの方は残回数)

接種期間 令和7年3月31日まで

※接種は合計3回で、接種が完了するまでに最低6カ月かかります。

接種をご希望される方は、早めの接種をご検討ください。



定期接種も実施していますので、接種をご検討ください

○定期接種

対 象 者 小学6年生～高校1年生(標準接種時期は中学1年生)の女子

接種回数 2回または3回(接種時の年齢やワクチンによって接種回数が異なります)

※子宮頸がんワクチンの有効性や副反応の詳細については、厚生労働省ホームページをご確認ください。

[厚生労働省](#) [子宮頸がんワクチン](#) [検索](#)



起業・創業を支援します

起業・創業支援事業

町内において、起業・創業(※)をする方に対して、その起業・創業に向けた施設改修や備品購入等にかかる経費の一部を補助します。

※現在事業を営んでいない方が恒常的な事業所等を確保し、開業の届出等を行い新たな事業を開始すること

補助対象経費

事業所等の開設に要する改修費（居住用と共用部分は除く）、テレワーク施設整備費、備品購入費、使用料（レンタル・リース代）、委託料等。

ただし、補助対象経費の合計額が5万円以上で町内事業者に支出した経費に限ります。

補助金の額

条件によって10万円または30万円を上限に補助します。

地元企業を支援します

地元企業魅力PR動画作成支援事業

求人票だけでは伝わらない自社の魅力や特徴、人材採用情報等について動画を活用して発信しようとする町内事業者に対し、動画作成に係る経費の一部を助成します。

作成された動画は、町が行う各種企業支援にて活用させていただきます。

助成対象者 町内に事業所等を有する事業者

助成金額 15万円を上限に助成します。

助成対象経費 助成対象動画を作成するための委託料（シナリオライター費、取材・撮影費、動画編集およびデータ作成費等）とし、消費税および地方消費税の額は含まない。

助成対象動画

- ・自社のPRおよび人材採用を目的とするもの
- ・おおむね5分以内の短時間で視聴できるもの
- ・町が行う各種企業支援事業にて使用の同意をするものであること

その他支援

企業オフィス開設等支援事業

町外から棚倉町内へ、サテライトオフィスの開設や本社機能をもったオフィスを移転しようとする企業へ、その開設に係る改修費やテレワーク設備費等の一部を補助します。

工場設置奨励金

町内に工場等を新設、増設および移転する事業者に対し、最初に固定資産税が賦課された年度から3年間、それぞれの割合に応じて奨励金として交付します。

■お問い合わせ 産業振興課 商工係 ☎33-2113
棚倉町商工会 ☎33-3161（起業・創業支援事業のみ）

棚倉町タクシー利用料金助成事業

町では、高齢者や障がい者の方に対する交通手段の確保および負担軽減のため、タクシー利用料金の一部を助成しています。

4月1日から助成額が変わりました！

新

助成券
300円

×120枚
(年最大)

36,000円分
(最大)

旧

助成券
580円

×48枚

27,840円分
(最大)

助成額が
増えました



助成対象者

町税等を滞納していない町民の方で、次の①～④のいずれかに該当する方が対象です。

- ①65歳以上(※)で運転免許の資格を有していない方
- ②65歳以上(※)で小型特殊自動車免許のみ有している方
- ③重度心身障がい者の方
- ④介護認定を受けている方で、その介護程度が要介護4または要介護5の方

※令和6年4月1日時点で65歳以上の方（昭和33(1958)年4月1日以前に生まれた方）

申請

申請窓口 産業振興課において随時申請を受け付けています。

受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日・年末年始は除きます）

【申請する時に必要なもの】

- ・身分証明書（マイナンバーカード、保険証など官公署が発行する身分証明書）※代理申請の場合は、対象者と代理人の2人分必要です。
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうちいずれか（持っている方のみ）
- ・本人または同居の家族以外の方が申請する場合は、委任状

現在助成券を利用している方は、更新の手続きは不要です。

■お問い合わせ 産業振興課 商工係 ☎33-2113

お知らせ

町長と気軽にトーク

今月のトークの日は、4月19日(金)です。

■お問い合わせ・お申し込み

地域創生課 企画調整係

☎33-21112

4月の心配ごと相談

民生委員

○開催日 4月8日(月)

○時間 午前9時～正午

○会場 保健福祉センター相談室

○弁護士(要予約)

○開催日 4月18日(木)

○時間 午前10時30分～午後3時

○会場 保健福祉センター相談室

※相談時間は30分程度です。

■お問い合わせ

棚倉町社会福祉協議会

☎33-2623



学生の国民年金納付 特例制度について

20歳になると国民年金に加入し保険料を納付しなければなりません。収入がなく、保険料を納めることが困難な学生には、保険料の納付を後払いにすることができ「学生納付特例制度」があります。

○申請方法

新たに納付特例を希望される方は、必要書類を準備し、住民課医療年金係窓口で申請手続きをお願いいたします。

○必要書類

- ①基礎年金番号またはマイナンバーがわかるもの
- ②在学証明書または学生証(表・裏)のコピー

また、すでに納付特例の承認を受けていて、在学予定期間が満了していない方には、日本年金機構から申請書(ハガキ)が送付されます。4月以降も引き続き納付特例を希望する場合は、必要事項を記入し、提出をお願いします。

■申請窓口・お問い合わせ

住民課 医療年金係

☎33-21116

年金相談は事前予約をお願いします

年金事務所では、待ち時間なく相談手続きをしていただけよう、事前予約をお願いしています。基礎年金番号のわかる年金手帳や基礎年金番号通知書、年金証書、マイナンバーカードをご準備の上、相談を希望する2～3週間前までに電話またはインターネットにより予約をお願いします。

○予約受付

・電話

日本年金機構 予約受付専用電話

☎0570-0514890

・インターネット

日本年金機構のホームページからお申し込みください。

日本年金機構 予約相談

検索

○受付時間

・電話

午前8時30分～午後5時15分

(年末年始を除く平日のみ)

・インターネット

午前8時～午後11時30分

(土日祝日を含め毎日)

■お問い合わせ

日本年金機構 白河年金事務所

☎0248-2714161

凍霜害に注意してください

霜による農作物の被害防止のため、5月31日(金)まで棚倉町防霜対策本部を設置します。

農家の皆さんは、気象情報に注意を払い、凍霜害対策をとりながら農作業を行ってください。

なお、霜注意報が発表された場合は、午後4時と午後6時10分の2回、防災行政用無線でお知らせします。

農作業は安全に行いましょう

春の農繁期を迎え、トラクターや田植え機などを使用することが多くなりますので、安全確保を心がけましょう。

また、ロータリーなどの農作業機を装着したり、農作業機をけん引したりする農耕用トラクターが公道を走行する場合、大型特殊免許やけん引免許等が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

■お問い合わせ

産業振興課 農林係

☎33-21113

「福島県防災アプリ」が完成しました!

福島県では、県民の皆さまが災害に備え、災害情報や防災情報を入手し、迅速な避難行動に繋がる

よう、「福島県防災アプリ」を制作しました。

○主な機能

- ・各種防災情報のお知らせ(プッシュ通知)
- ・避難情報や気象情報など、各種防災情報をプッシュ通知でお知らせします。
- ・防災マップの閲覧
- ・土砂災害、洪水、津波等のハザードマップなどを表示でき、自身がいる場所の危険性を確認できます。
- ・避難所の検索
- ・現在地周辺の指定避難所、指定緊急避難場所の自動検索ができ、避難行動を支援します。
- ・安否登録・確認
- ・グループ登録をしたユーザー同士で位置情報を共有し、安否状況や避難状況を登録・確認できます。
- ・避難計画の作成
- ・防災ガイドブックの閲覧、自分に合った避難計画「マイ避難シート」を作成できます。
- ・「福島県防災アプリ」をダウンロードして、日頃から災害に備えましょう。

福島県防災アプリ

検索

■お問い合わせ

福島県危機管理課

024-521-8651

挙げる手をやさしく見守る 横断歩道

4月6日(土)～15日(月)までの10日間は、春の全国交通安全運動期間です。

春から入学する児童・園児は、道路上のルールにまだ不慣れです。ドライバーの皆さんは、思いやりをもって、スピードを抑えた安全運転を心がけましょう。

歩行者の皆さんは、「信号を守る」「横断歩道を横断する」など児童・園児の手本となるような交通マナーを実践しましょう。

また、4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。一人ひとりが交通ルールを守り、事故をなくしましょう。

■お問い合わせ

住民課 環境消防係

☎33-21116

棚倉警察署からのお知らせ

2月の棚倉町の交通事故発生状況	
物件事数	人身事故
34件	1件
1人	0人
0人	1人

だんだん暖かくなり、ぼんやり運転やスピードの出し過ぎによる交通事故の発生が予想されますので、運転手は速度を控え、緊張感を持ってハンドルを握りましょう。

■お問い合わせ

棚倉警察署 地域交通課

☎33-01110

自衛官等採用試験のお知らせ

○申込受付期間

- ・技術曹 5月17日(金)まで
- ・一般曹候補生 5月7日(火)まで
- ・自衛官候補生 通年実施
- ・予備自衛官補(一般・技能) 4月11日(木)まで

※今年度の採用試験から、予備自衛官補(一般)の採用時の年齢要件を緩和しました。詳しくは自衛官募集ホームページをご確認ください。

■お問い合わせ・お申し込み

自衛隊福島地方協力本部

白河地域事務所

☎0248-2410372

白河税務署からのお知らせ

税務署では、給与の支払いのある事業者を対象に、定額減税に関する説明会を開催します。

- 開催日 4月16日(火)、5月15日(水)
(場所)サンフレッシュ白河 会議研修室
・4月18日(木)、5月16日(木)
(場所)町立図書館 多目的ホール

○開催時間 ①午前10時30分～11時30分
②午後1時30分～2時30分
※1日2回(午前と午後1回ずつ)開催します。内容は同じです。

※説明会へ参加希望の事業者は、事前にLINEによる申し込みが必要です。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

開催場所の駐車場は限られた駐車台数ですので、複数人でお越しの際は、乗り合せをお願いします。なお、定員になり次第、申込受付を終了します。



募集

第15回棚倉町民ゴルフ大会

参加者募集

ゴルフ愛好者相互の親睦とゴルフの健全な普及、技術とマナーの向上を目的に町民ゴルフ大会を開催します。皆さまお誘い合わせの上ご参加ください。

- 開催日 5月26日(日)
○会場 棚倉田舎倶楽部
○対象 町民および町内在勤者
○定員 160人(40組)
○参加費 1万5000円(ピジター料金、参加費、セルフプレー費込み、昼食・ワンドリンク付き)

- 申込先 棚倉田舎倶楽部
○受付期間 4月15日(月)～5月10日(金)
ただし、定員になり次第締め切ります。
○主催 棚倉町民ゴルフ大会実行委員会
○後援 棚倉町、棚倉町商工会
○その他 詳細はお問い合わせいただくか、チラシ等をご確認ください。

お問い合わせ・お申し込み 棚倉田舎倶楽部
☎33-33191

補助・助成

Let's たなちゃん 人づくり激励金

スポーツおよび文化・芸術等の大会出場者に激励金を交付します。

- 対象者 ①東北大会以上に出場する町内の小・中学生および町内に住所がある高校生
②東北大会以上に出場する町内出身の中学生および高校生で、保護者が町内に居住する方
③福島県代表として国民体育大会、国民文化祭、ねんりんピックおよび国際大会など、特定の大会に出場する、町内に住所がある方(高校生以下を除く)

④激励金の対象となる東北大会および全国大会に出場する町内に本拠地を置いている団体
※詳しくはお問い合わせください。
お問い合わせ
・スポーツに関して
町総合体育館
☎33-33160

文化・芸術に関して
生涯学習課 生涯学習係
☎33-01111

里山づくりを応援します

豊かな自然を守り、里山をまちづくりを活かす事業(令和7年3月31日までに完了する事業)を行う団体に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

- 対象事業 ・里山や里山環境を整備、保存するために必要な活動等
・良好な里山づくりのための研修や啓発などの活動等
○補助金額 25万円を上限に補助対象事業費(消耗品費・燃料費・研修費等)の全額を補助
○受付期限 4月30日(火)まで
※詳しくはお問い合わせください。
お問い合わせ
産業振興課 商工係
☎33-22113

地域創生推進事業補助金

地域創生のために地域住民の方为主体となって企画・実践する事業に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

- 対象者 事業を主催する団体
○補助金額 1事業あたり30万円を上限に、補助対象経費の5分の4以内の額

棚倉スポーツクラブ

教室案内

4月は会員の更新月です
会員の方は総合体育館窓口で更新の手続きをお願いします。
また、スポーツ保険にもご加入ください。

- 新規会員も随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。
楽しく体を動かして、元気な毎日を過ごしましょう。
○年会費 19歳以上 2,000円
18歳以下 1,000円
未就学児 無料
○保険料 400円～920円
(年齢によって異なります。)



子どもセンター

5月 イベント情報

- 日時 5月10日(金) 午前11時～
○対象 どなたでも
○内容 小鳥のお話、(絵本・紙芝居など)
○その他 23日(木)、30日(木)はプチすくすく

地域活性化のための活動を応援します

- 対象事業 ①商工業や農林業など地場産業の振興、特産物の開発、観光の振興
②芸術・文化活動、イベント、伝統行事の保存継承
③町や地域の活性化を進める事業
○対象要件 ・事業費が10万円以上のもの
・国、県、町などから補助金を受けていないもの
○補助金額 補助対象経費の2分の1以内の額
ただし、予算の範囲内となります。
○申請期限 5月10日(金)
お問い合わせ
一般財団法人 棚倉町活性化協会 (地域創生課内)
☎33-22112

子どもセンター

5月 イベント情報

Table with 2 columns: Room Name (おはなしルーム, すくすくルーム) and Details (Date, Time, Audience, Content).

- 受講生を募集します
①親子ふれあい教室(登録制)
○対象 小学生と保護者(先着20組)
○活動 ハイキング、木工など
○活動期間 6月～2月(月一回)
②キッズクラブ(登録制)
○対象 小学3～6年生(先着20人)
○活動 野外活動、創作活動など
○活動期間 5月～2月(月一回)
※応募は学校などを通じて配布する募集チラシにより子どもセンターへ直接お申し込みください。

お問い合わせ 子どもセンター
☎57-5310

すららカップ入賞



高野小学校が、第20回すららカップの学校部門（すららドリル学校対抗戦）において全国第2位に入賞しました。すららカップは学校向けICT教材「すららドリル」の学習者同士が、どのくらい学習に取り組んだかを競うもので、高野小学校は今回初めて参加しました。

高野小学校の池田校長、岸波喜実香さん、緑川翔也さん、吉田陽翔さんが役場を訪れ、入賞の喜びを報告しました。

いのちについて考える



東日本大震災の被災日に合わせて、近津小学校で防災教室「命を考える会」が行われました。日本赤十字社の職員を講師に招き、低・中・高学年ごとに「災害時シミュレーション」などのテーマに沿った防災教室、6年生による調べ学習の発表会が行われ、震災の記憶を学び、災害対策の知識を深めました。

また、地震発生時刻に黙とうをささげ、東日本大震災の被害に遭われた方々を悼みました。

あなたが広めたい棚倉町の魅力



観光フォトコンテスト2023の授賞式が町立図書館で行われました。授賞式には、14名の受賞者と湯座観光協会長、戸井田審査員長、衣山副審査員長が出席し、受賞者へ観光協会長と報道関係者から賞状と賞品が贈られました。

入賞作品は、八槻観光拠点施設こんこん、磐城棚倉駅に掲示するほか、パンフレットや広告など町の観光PRに活用させていただきます。

Let's たなちゃん人づくり激励金 ～頑張る皆さんを応援します～



「東北高等学校剣道選抜優勝大会」に出場した鈴木大斗さん（白河高校2年）に激励金を交付しました。今後も皆さんのご活躍を応援しています。

おうちへ帰る時間になりました



春休み期間中（3月23日～4月7日）、夕方5時前に帰宅時間をお知らせする防災行政用無線は、棚倉小学校5年鈴木花歩さんが担当しています。

鈴木さんは収録後「思っていたよりも気を付けることがたくさんあった。学んだことを学校でも活かしていきたい」と感想を話してくれました。

立派な自衛官を目指して



陸上自衛隊に入隊する星堅来さん（修明高校卒）、岸波祥平さん（明秀学園日立高校卒）の激励式が行われました。式では町や協力団体から記念品が贈呈され、入隊する2人を激励しました。

星さん、岸波さんは立派な自衛官になることを誓い、「国のために尽力します」と力強く抱負を話してくれました。

認知症サポーターキャラバン事業最優秀賞を受賞



修明高校ボランティア愛好会が、認知症サポーターキャラバン事業の自由作品部門高校生の部において、最優秀賞を受賞しました。

これは昨年10月に修明高校ボランティア愛好会が応募した、認知症サポーター養成講座での学びや町家族介護者の会「亀楽の会」と共同で制作した「いきいきかるた」など認知症への理解をまとめた活動報告作品が、優れた作品として表彰されたものです。

受賞報告会では、「亀楽の会」会員も出席し、「いきいきかるた」に込められた想いや制作を振り返った感想などが話され、受賞の喜びを共有しました。



ぬくもりが添えた手のひら
伝わるね



わすれてもつながっているよ
家族の心

◆氏名：岩崎 祐文さん
 ◆住所：仁公儀
 ◆職業：会社員
 ◆趣味：硬式テニス、スイーツ巡り

棚倉町の皆さま、こんにちは！
 バトンをいただきました。岩崎
 祐文と申します。文章を書くこと
 が苦手で、自分が町民リレーに参
 加するとは、夢にも思っておりま
 せんでした！



生まれも育ちも棚倉町で、小学
 2年生から硬式テニスをルネサ
 ス棚倉でやっています。小さい頃
 から運動が大の苦手でしたが、唯
 一続けることが出来た運動でした。
 もし運動が苦手なお子さんや大人
 の方がいましたら、自分を変える
 一つの手段として、ぜひテニスを
 検討してみたいかがでしょうか。
 自分はテニスの縁で、3月から実
 業団がある会社へ転職することが

次回紹介者
 お名前 菊地 智子さん
 住所 宮下

決まりました。これからはより一
 層テニスを頑張っていきたいと
 思っております。

また、20代の頃は地域おこし協
 力隊の友人たちと棚倉町で色んな
 活動をさせていただきました。そ
 の甲斐もあり棚倉町で色々な方と
 お話をする機会が増え、友人が増
 えたと思います。小さい頃は「棚
 倉って何も無いな、つまらない
 な」と思っていました。協力
 隊の友人たちのお陰で、棚倉町の
 良い所や人の温かさを知ることが
 出来て、棚倉町が好きになること
 が出来ました。今は協力隊の友人
 たちは家庭を持ち、棚倉につなが
 りを持ちながら町外で頑張ってお
 りますが、私も友人たちに負けな
 いようにテニスなどで棚倉町へ還
 えし盛り上げていきたいと思っ
 ております。

その為にも、役場・ルネサンス
 棚倉の方々にも、今後も色々とお
 世話になるかと思いますが、一緒
 に棚倉町を盛り上げていけたら嬉
 しく思います。

棚倉運動広場リニューアルオープン記念式典



3月
3日

棚倉運動広場リニューアルオープン記念
 式典が棚倉運動広場で行われました。式典
 にはスポーツ関連団体や工事関係者など多
 くの来賓が出席し、工事の完了と運用再開
 を祝いました。

式典終了後には、棚倉キッズスポ少対表
 郷スポ少、棚倉ファイターズ・社川ソフト
 ボール・古殿スポ少合同Aチーム対同B
 チームのオープニングゲームが行われ、生
 まれ変わったグラウンドで、はつらつとプ
 レーする子どもたちの姿が見られました。



▲式典終了後、紅白の投げ餅が
 まかれました。



▲投手：小室朱生選手（聖光学院卒）、
 打者：湯座町長による始球式。



▲熱戦を繰り広げる選手たち

元プロ野球選手 掛布雅之氏を迎えた野球教室・講演会が開かれました



3月
3日

町民有志の皆さんによる棚倉町野球教室実行委員会主催の「掛布雅之氏講演会～我が野球人生～」
 が棚倉中学校体育館で開催されました。来場者は、現役時代のエピソードや指導者としての助言な
 ど、これまでの野球人生を語る掛布氏の貴重な話に熱心に聞き入っていました。最後には、掛布氏へ
 の質問コーナーやサイン色紙などが当たる抽選会も行われ、当選者は掛布氏から握手を求められる
 と、喜びの表情を浮かべていました。

また、講演会の前に行われた野球教室には、各スポ少などに所属する小中学生約60人が参加しまし
 た。キャッチボールや守備練習、バッティングなど、手本を見せながら指導する掛布氏の姿に、子
 もたちはたくさん吸収しようと目を輝かせながら指導を受けていました。



修明高校通信

-Vol.13-



4月から学科が変わりました！

修明高校は、今年度で創立16年目を迎えました。令和5年度には「地域資源科」が新設され、この4月からは
 「文理科」が「文理探究科」に学科改編されました。進化を続ける修明高校の5つの学科についてご紹介します。

文理探究科

自ら課題を発見し主体的・協働
 的に解決しようとする学習や、進
 路希望・習熟度別授業等の個に応
 じた効果的な指導を行っています。



ら1部門を専攻し、実験・実習を通してさらに専門
 的な知識や技術を学びます。

地域資源科

地域資源や特産物の活用に関す
 る知識・技術を習得し、2年次か
 らは植物（遺伝）資源、森林資
 源、農業資源、開発・経営の4部
 門から1部門を専攻し、実験・実
 習を通してさらに専門的な知識と
 技術を学びます。



情報ビジネス科

簿記や情報処理などを1年次で
 履修後、2年次から興味・関心や
 進路目標に合わせてエリアマネジ
 メントと情報マネジメントの2
 コースに分かれて学習し、専門性
 の深化と職業人としての資質向上
 を目指します。



生産流通科

農畜産物の栽培・飼育に関する
 知識・技術を習得し、2年次から
 は作物・野菜・草花・畜産の4部
 門から1部門を専攻し、実験・実
 習を通してさらに専門的な知識や
 技術を学びます。



食品科学科

農産物の加工・貯蔵・流通およ
 び食品に関する知識・技術を習得
 し、2年次からは農畜産加工、製
 菓製パン、実験乳加工の3部門か



卒園・卒業おめでとうございます



修明高校



棚倉中学校



棚倉中学校



棚倉幼稚園



杜川幼稚園



近津幼稚園



棚倉小学校



杜川小学校



高野小学校



近津小学校

米寿を迎えました



柳橋 純江さん
(宮下)
昭和11年3月3日生



鈴木 チヨさん
(日向前)
昭和11年3月4日生



菅野 操さん
(関口)
昭和11年3月9日生



和知シツエさん
(中山本)
昭和11年3月10日生



原 ヒデさん
(大梅)
昭和11年3月15日生



中野西弘子さん
(八槻)
昭和11年3月20日生



緑川ヒロ子さん
(下手沢)
昭和11年3月21日生



北川 友喜さん
(流)
昭和11年3月25日生

おめでた (2月中の届け出)

おくやみ (2月中の届け出)

両親の名	出生児	住所
曲山 正隆・由莉	彩 乃(あやの)	宮下
矢吹 恭介・陽香	澄 香(すみか)	宮下
矢吹 雄太・彩	悠 陽(はるひ)	北町
梅津 敬弘・琴美	碧 (あおい)	丸内
沼野 将美・愛子	由綺梅(ゆきめ)	東中居
高橋 直輝・彩海	一世(いっせい)	南町

亡くなった方	年齢	住所	亡くなった方	年齢	住所
服部カホル	86	馬場	鈴木 弘子	91	関口
宗田 シマ	95	館ヶ丘	中村 邦男	74	関口
根本 妙子	94	館ヶ丘	久野 俊春	60	逆川
佐川 光昭	73	下町	鈴木 文男	76	流
三瓶 錦	94	関口			

※「おめでた」・「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、地域創生課 企画調整係 ☎33-2112 までお申し出ください。

人の動き 令和6年3月1日現在

人口 12,978人(-16人) 世帯数 5,106世帯(+1世帯) 男性 6,410人(-9人) 女性 6,568人(-7人)

棚倉町公式SNS



X (旧ツイッター)
[たなちゃん(公式)]
@LoveTanagura



インスタグラム
[enjoy_tanagura_town]



フェイスブック
[棚倉町]



こんな機能が
あります!

棚倉町公式LINEが始まりました!ぜひご活用ください。

セグメント配信 17のカテゴリから希望する情報のみを受け取れます。

チャットで質問 質問したいキーワードを入力すると、想定質問と回答が自動表示されます。



編集後記

今回は「食」について取り上げてみました。新年度が始まり、新しい環境で生活が始まる方もいると思いますが、美味しいごはんを食べて栄養をつけて、健康的なスタートを切ってもらえたらうれしいです。(佐藤)

たなぐらスナップ

～ ひなまつり ～

3月3日のひなまつりでは、保育園と幼稚園で、ひなまつり会を開き女の子の健やかな成長を願いました。ひなまつり会では、男の子がダンスを披露したり、桜餅をみんなで食べたりとひなまつりを楽しみました。



近津幼稚園



棚倉保育園



社川幼稚園



棚倉幼稚園



むし歯のない子

●3歳児の健康診査で、むし歯がありませんでした。



こんどう みらいちゃん
毎日みがきががんばっています。



おおの はなちゃん
お兄ちゃんたちと歯みがきががんばってます！



かじ えいたろうくん
まいにちはみがきがんばってまーす！！



せきかわ あみちゃん
これからもがんばって歯みがきします！

